

天皇杯 第101回 全日本スキー選手権大会
クロスカントリー競技(リレー・ディスタンス) 開催要項
The101st All Japan Ski Championships(Cross-Country)

1. 主催 (公財)全日本スキー連盟
2. 公認 (公財)全日本スキー連盟・国際スキー連盟
3. 主管 (公財)新潟県スキー連盟・十日町市スキー協会
4. 支援 陸上自衛隊高田駐屯地第五施設群
5. 後援 十日町市・十日町市教育委員会・(一社)十日町市スポーツ協会・(一社)十日町市観光協会
十日町旅館組合・(公財)十日町地区交通安全協会吉田支部・吉田地区体育協会
6. 期間 令和5年1月27日(金)～1月31日(火)
7. 開催地 〒948-0103 新潟県十日町市小泉240-1 (FIS公認) 十日町市吉田クロスカントリー競技場
8. 競技種目 男子 クロスカントリー：インターバルスタート(15KmF)、リレー(4×10km)、マススタート(50KmC)
女子 クロスカントリー：インターバルスタート(10KmF)、リレー(3×5km)、マススタート(30KmC)

C：クラシカル
F：フリー

9. 競技日程及び会場

期 日	開始時間	種 目	会 場
2023/1/27 (金)	11:00	組織委員会	吉田ふれあいスポーツセンター 千手コミュニティセンター
	14:00	チームキャプテンミーティング	
2023/1/28 (土)	9:30	女子インターバルスタート 10kmF	吉田クロスカントリー競技場 〃
	11:00	男子インターバルスタート 15kmF	
2023/1/29 (日)	9:30	女子リレー 3×5km (1走C/2・3走F)	吉田クロスカントリー競技場 〃
	11:00	男子リレー 4×10km (1・2走C/3・4走F)	
2023/1/31 (火)	9:00	女子マススタート 30km C	吉田クロスカントリー競技場 〃
	11:00	男子マススタート 50km C	

※開会式は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催しない。

※チームキャプテンミーティングは新型コロナウイルス感染状況により開催しない場合がある。その場合はホームページに事前掲載し、随時質問を受け付ける。

ドローはジュリーにより、エントリーの段階で事前ドローを行う。

10. 競技規則 (公財)全日本スキー連盟競技規則最新版・国際スキー連盟競技規則最新版及び大会申合せ事項による。但し、年齢起算は2022年12月1日現在とする。
11. ドーピング (1)本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
(2)本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
(3)本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/ui8.html>)からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

- (4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- (5) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- (6) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。

12. 出場資格 「第101回全日本スキー選手権大会(クロスカンントリー種目)加盟団体出場枠」のとおり

13. 申込方法 (1) 申込締切 **令和5年1月21日(土) 17:00必着**
※諸般の事情により遅延する場合は、必ず事務局に連絡すること。
- (2) 申込先 〒948-0103 新潟県十日町市小泉 240-1 十日町市吉田クロスカンントリーハウス内
「第101回全日本スキー選手権大会クロスカンントリー競技」事務局
【TEL】(025)752-3103 【FAX】(025)752-3193
【メール】sat@tokamachi-ski.net
【HP】<http://tokamachi-ski.net>
- (3) 申込様式 大会事務局のホームページ掲載の様式に限る。なお、申込みの際は予選会のプログラム及び公式成績表を添付すること。また、学連で出場権を得た場合は、各都道府県スキー連盟において重複して申込みをしないよう連絡を密にして対応すること。(付則第1条参照) ※FIS登録競技者は、FIS及びSAJ登録コードを記載すること。
※加盟団体を通してメールで申し込む事(やむを得ない場合は郵送可、FAX不可)
なお、ホームページに随時エントリー状況を掲載するので各自確認して下さい。
- (4) 参加料 【個人】5,000円/種目【リレー】男子20,000円/チーム・女子15,000円/チーム
※申込み時に納入又は下記専用口座に振り込むこと。なお、いかなる場合も返金はしない
【振込先】十日町農業協同組合 吉田支店 (普通) 0009152
十日町市スキー協会 会長 井川 純宏(イガワ ヨシヒロ)
- (5) 傷害保険 SAJスキー安全会及びスポーツ傷害保険(これに準ずる傷害保険を含む)に加入していない者は出場することができない。(傷害保険は、各都道府県スキー連盟予選会前に加入を義務付けているため、本大会で新たに手続は実施しない。)
14. 抽 選 各競技種目とも、上記9に記載の通りジュリーによりエントリーの段階で事前抽選(ドロー)を行う。各種目のスタートグループ分け及びドローは、FISクロスカンントリーポイントリストNo.5により行う。
15. 表 彰 各種目とも1位~6位までの入賞者を表彰する。表彰式は、各競技終了後に現地会場で行う。
16. そ の 他 (1) 開会式は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催しない。
(2) 気象条件や出場人数によって、競技開始時刻及びコースを変更することもある。
(3) 出場選手は、必ずSAJ会員登録及び競技者登録を完了していること。
(4) 宿泊については各自で手配して下さい。(なお、受付にて宿泊施設を報告して下さい。)
必要に応じて「宿泊申込書」により大会事務局に申し込む事もできます。
(5) 知り得た個人情報については、大会運営に関わる業務以外には一切使用しない。
(6) 競技中の様子をインターネット上で映像配信する予定である。このことについて本大会に申し込んだ時点で承諾したものとみなすため、各団体等において十分に周知徹底すること。
(7) インターバルスタートフリー、マススタートクラシカルともFIS及びSAJポイント対象レースです。
(8) 選手、応援者、競技役員等の関係者全てが別紙「新型コロナウイルス感染防止対策事項」を遵守すること。**※別紙は後日ホームページに掲載します。また「新型コロナウイルス感染症に関連する体調管理チェックシート」をダウンロードし、提出して下さい。**

17. 問合せ先 十日町市スキー協会 理事長 児玉義昭 (TEL: 090-3757-1248)
ノルディック部企画運営副部長 丸山 剛 (TEL: 090-1663-7294)

第101回全日本スキー選手権大会（クロスカントリー種目）加盟団体出場枠

I、実績枠=前年度の実績による出場人数(下記表の人数)

前年度の出場実績のない加盟団体（下記表に記載のない団体及び空欄の種目）の出場人数は、個人種目については男女各種目各1名、リレー種目については男女共2チームである。

加盟団体	男子					女子						
	スプリント	10kmマス	15kmパシュート	15kmインターバル	50Kmマス	リレー	スプリント	5kmマス	10kmパシュート	10kmインターバル	30Kmマス	リレー
北海道		15		11	8	3		2		2	4	3
青森		2		2	2	3		4		2	2	
岩手								2		2	2	
秋田		2						2		3	2	
山形		2		2	2			2			2	
福島		2										
群馬		2						2				
茨城								2		2	2	
東京		2										
神奈川		2										
新潟		2		2	2	3		2		2	2	3
長野		2		2		3		8		8		3
富山		2		2	3	3				2		3
岐阜		2		4	4							
石川		2		2				2				
福井		2		2								
三重		2		2	2			4		4	2	
滋賀		2						2				
岡山								2				
京都		2										
鳥取		2										
広島		2						2				
学連		11		11	10	3		8		8	17	3

※50Km・30Kmマスについては、第99回大会の出場実績とする。

II、ポイント枠=SAJポイント（総合ポイントリストNo.1とスプリントポイントリストNo.1）による出場資格

男子：スプリント、10kmマス、パシュートはスプリントポイント**107.36**か、トータルポイント**67.26**

以内のポイント保持者。15kmインターバル **67.26**、50Km **78.73**以内のポイント保持者。

女子：スプリント、5kmマス、パシュートはスプリントポイント**216.76**か、トータルポイント**124.06**

以内のポイント保持者。10Kmインターバル**124.06**、30Km**126.41**以内のポイント保持者。

上記以外に高校男子：スプリント、10kmマス、パシュートはスプリントポイント**184.91**か、トータルポイント**97.35**以内、15kmインターバル**97.35**以内。

高校女子：スプリント、5kmマス、パシュートはスプリントポイント**429.96**、トータルポイント**149.92**以内、10kmインターバル**149.92**、30kmのポイント**150.29**以内。保持者に出場資格がある。※男女共に**2022年12/1現在15歳**の中学生含む。

Ⅲ、開催地元枠＝全日本選手権大会を開催する加盟団体が属するブロックに開催地元枠として、各個人種目女子4名、男子6名に、リレー女子2チーム、男子2チームに出場資格を与える。但し、大会が分離開催の場合、開催会場で実施される種目のみを開催地の属するブロックに与える。

V、特別出場枠 1、実績による特別出場枠該当者名(前年度5位以内)

男子、前年度の（スプリント、10kmマス、15kmパシュート）の上位5名はスプリント、10kmマス、15kmパシュート全てに出場が認められる。女子、前年度の（スプリント、5kmマス、10kmパシュート）の上位5名はスプリント、5kmマス、10kmパシュート全てに出場が認められる。※50・30kmマスは、第99回大会の上位成績とする。

<男子スプリント>			<男子10Km>マススタート			<男子パシュート>		
藤ノ木光			広瀬 峻（早稲田大学）			宮沢大志		
宮沢大志			宮沢大志			山下陽暉（早稲田大学）		
大田喜日向（自衛隊体育学校）			大田喜日向（自衛隊体育学校）			大田喜日向（自衛隊体育学校）		
山下陽暉（自衛隊体育学校）			田中聖士（自衛隊体育学校）			宇田崇二（奥越特別支援学校）		
石川謙太郎（Team Kentore）			山下陽暉（早稲田大学）			田中聖士（自衛隊体育学校）		
<男子15Km>インターバル			<男子50Km>マス			<男子リレー>		
宇田崇二（奥越特別支援学校）			宇田彬人			自衛隊体育学校		
蛭名貴徳（自衛隊体育学校）			田中聖士（自衛隊体育学校）			日本大学		
藤ノ木光			鈴木貴弘（米沢スキークラブ）			早稲田大学		
山下陽暉（自衛隊体育学校）			成瀬開地（岐阜日野自動車SC）			JR北海道スキー部		
田中聖士（自衛隊体育学校）			藤ノ木光			中央大学		
<女子スプリント>			<女子5km>マススタート			<女子パシュート>		
児玉美希（太平洋建設SC）			児玉美希（太平洋建設SC）			土屋正恵（弘果SRC）		
土屋正恵（弘果SRC）			土屋正恵（弘果SRC）			児玉美希（太平洋建設SC）		
祖父江 凜（早稲田大学）			祖父江 凜（早稲田大学）			祖父江 凜（早稲田大学）		
渡邊祐佳（太平洋建設SC）			渡邊祐佳（太平洋建設SC）			小林千佳（長野日野自動車SC）		
小林千佳（長野日野自動車SC）			開坂 優			渡邊祐佳（太平洋建設SC）		
<女子10Km>インターバル			<女子30Km>マス			<女子リレー>		
横濱汐莉（弘果SRC）			渡邊 祐佳（太平洋建設SC）			日本大学		
小林千佳（長野日野自動車SC）			小林千佳（長野日野自動車SC）			中野立志館高校		
祖父江 凜（早稲田大学）			滝沢こずえ（フォーカスシステムズスキー部）			飯山高校A		
児玉美希（太平洋建設SC）			祖父江 凜（早稲田大学）			早稲田大学		
小林萌子（日本大学）			開坂 優			日本体育大学		

2、オリンピック、ワールドカップ等の世界大会派遣による特別出場枠該当者名

※OWC…オリンピック WSG…世界選手権 WC…ワールド・カップ JWSC…ジュニア世界選手権 U23…アンダー-23

馬場直人（中野土建SC） （OWC・WC）	山下陽暉（自衛隊体育学校） （OWC・U23）	宮沢大志 （OWC・WC）
広瀬 峻（早稲田大学） （OWC・U23・WC）	大堰 徳（早稲田大学） （JWSC）	滝沢育矢（早稲田大学） （JWSC）
笠原 将（日本体育大学） （JWSC）	坂井冠太（専修大学） （JWSC）	田中聖士（自衛隊体育学校） （WC）
石田正子（JR北海道スキー部） （OWC・WC）	土屋正恵（弘果SRC） （OWC・WC）	児玉美希（太平洋建設SC） （OWC）
小林千佳（長野日野自動車SC） （OWC）	横濱汐莉（弘果SRC） （WC・U23）	祖父江 凜（早稲田大学） （U23）
栃谷 和（日本大学） （WC）	山崎 優風（飯山高校） （JWSC）	栃谷天寧（日本大学） （JWSC）
中島果歩（早稲田大学） （JWSC）	本田千佳（早稲田大学） （JWSC）	